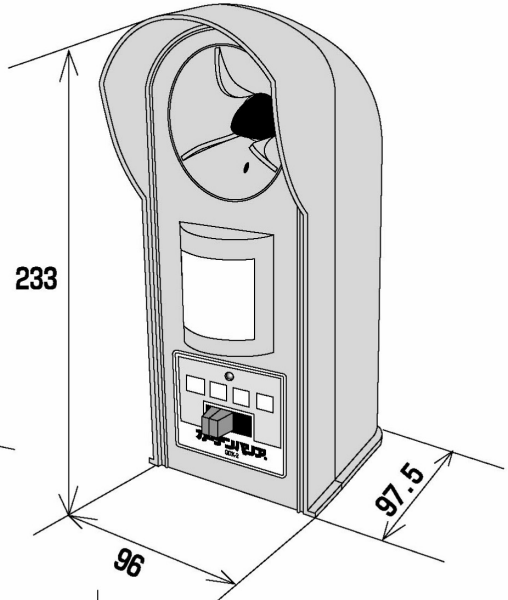
ガーデンバリア® GDX-2

取扱説明書

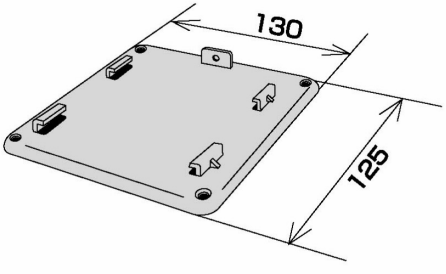
この度はガーデンバリアをお買い上げいただきまして誠に有り難うございます。
ご使用前に必ずこの「取扱説明書」をお読みいただき大切に保管してください。

セット内容

①. 本体（GDX-2）
ABS　約430g

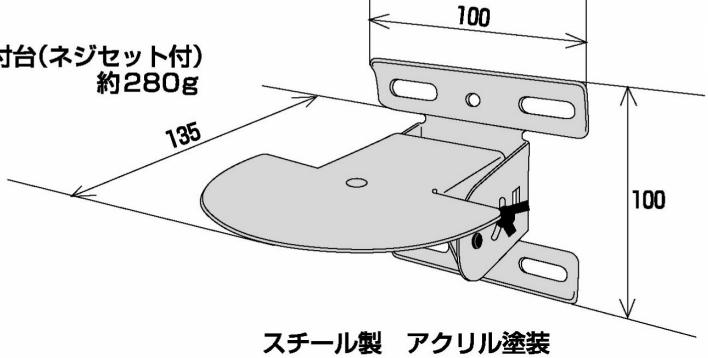


②. 固定用ベース板（ビス５本付）
ABS　約45g

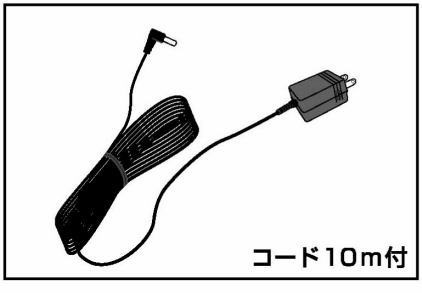


その他
・取扱説明書
・保証書

③. 可動式取付台（ネジセット付）
約280g



※アダプターは別売 約160g

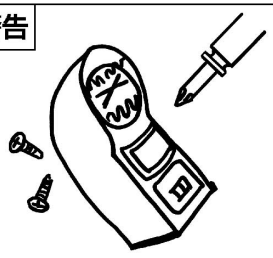


単位／mm

スチール製　アクリル塗装

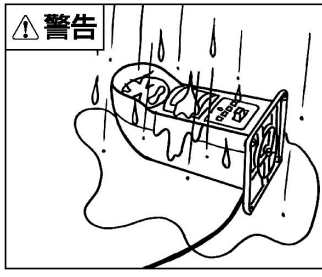
安全上のご注意！

⚠警告



分解と改造はしないでください。
火災・ケガ・感電などの事故や故障の原因になります。

⚠警告

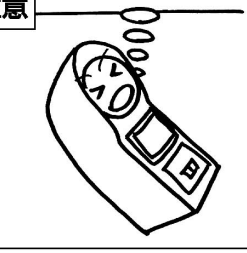


本体は必ず固定して転倒しないようご使用ください。転倒すると水の侵入により故障や感電、発熱、火災の原因となります。

⚠警告

人に向けたり長時間スピーカー部に耳を近づけないでください。人によって気分が悪くなったり、頭痛を起こす事があります。

⚠注意



防雨構造ですが、水に浸けたり、水で洗ったりしないでください。
故障の原因となります。

⚠注意

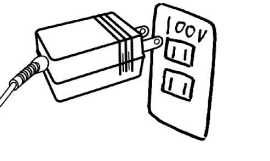
強い衝撃を与えないでください。
故障の原因となります。

⚠注意

新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。破裂や液漏れの原因となります。（マンガン・アルカリ電池の混ぜての使用も不可）

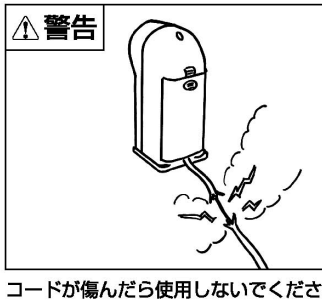
ACアダプター（別売）の安全上のご注意！

⚠警告



ACアダプターは必ずAC100Vを使用してください。誤った電圧で使用すると火災や故障の原因となります。

⚠警告

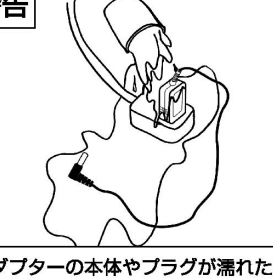


コードが傷んだら使用しないでください。
感電、発熱、火災の原因となります。

⚠警告

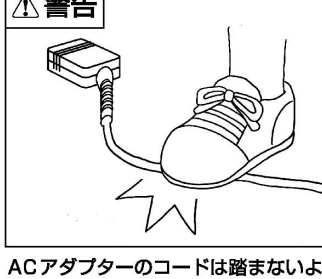
濡れた手でACアダプターを抜き差しはしないでください。感電の原因となります。

⚠警告



ACアダプターの本体やプラグが濡れた場合は使用しないでください。
感電、発熱、火災の原因となります。

⚠警告



ACアダプターのコードは踏まないようにしてください。感電、発熱、火災の原因となります。

故障かな？と思ったら…

修理を依頼される前に下の項目をチェックしてみてください。

症　状	原　因	処　置
動作しない パイロットランプが点灯しない	電池が正しくセットされていない	電池を正しくセットし直す
	電池が消耗している	新しい電池に４個とも交換する
	明るいところでスイッチが「夜間」の位置になっている	「昼夜」の位置にする
	ACアダプターが正しく接続されていない	正しく接続し直す
すぐに停止する	電池が消耗している	新しい電池に４個とも交換する
センサーの感度が鈍い	センサーレンズが汚れている	センサーレンズをやわらかい布などで汚れを落とす
	感知範囲内に障害物がある	障害物を取り除く
待機中にパイロットランプが点滅しない	電池が消耗している	新しい電池に４個とも交換する
異音がするようになった	スピーカー部にゴミが入っている	ゴミを取り除く
感知範囲内にネコがいないのに作動する 電池の消耗が早い	人や車を感知している	ご使用方法の2、と4、を参照
	風などによって温度変化が起こっている	
	太陽光やヘッドライトなどが当たっている	
「夜間」位置で昼間に作動する	設置場所が暗い	明るい場所で停止するか確認する

以上の確認を行っても不調の場合は、販売店又は、当社相談窓口へお問い合わせください。

⚠ 注　意

本体やアダプターに水が入ったり浸かったりしたときはすぐにスイッチを切り、電源を抜いて使用しないでください。
その状態で使用したり、放置しますと火災や感電、故障の原因となります。当社相談窓口へご相談下さい。

お手入れの方法

●柔らかい布でからぶきしてください。
●汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤を少し含めてふいてください。
●シンナーやベンジン、アルコール等は表面を傷めますので、使わないでください。
●スピーカー部やセンサーは傷つきやすいので、特にご注意ください。
●水洗いは絶対にしないでください。故障の原因になります。

特長・効果について

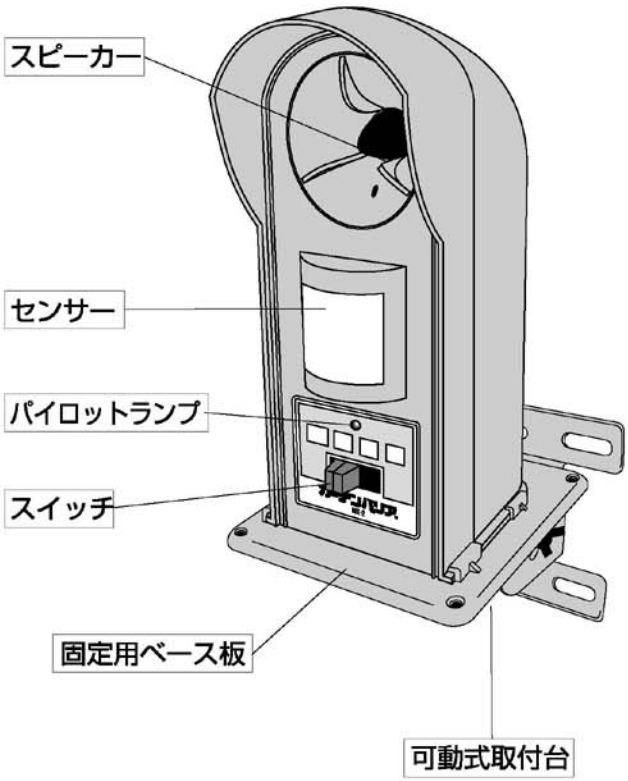
ネコは非常に警戒心の強い動物です。本器は、ネコによる糞害やイタズラを解消させるため、超音波によりネコにとって不快な場所だという事を学習させ、次第に近寄らなくさせます。

本器の超音波は人の聴覚ではあまり聞こえませんが、ネコにとっては、非常に大きな音に聴こえています。更に、一定の音では馴れが生じるため、本器の特長でもある『変動超音波機能』(PAT.3040295)が、ネコの動きに合わせて超音波を変動させることにより馴れることなく効果を持続させます。

効果の現れ方と時期は様々です。飼いネコと野良ネコの違いや種類、性格、年齢、学習能力などによって異なります。更に、周りの環境にも大きく左右されます。

聴力の低下しているネコには効果が見られない場合があります。例えば、年老いたネコや聴覚の未発達の子ネコなどです。万一、２週間以上経過しても効果が表れない場合は、まず当社テクニカル事業部　**お客様相談窓口**　へご相談下さい。設置場所や設置方法などについてアドバイスいたします。その後も効果が得られない場合は返品をお受けいたします。
(但し、購入後６ヶ月以内といたします)
販売店、又は当社窓口までお申し出ください。　　**お客様相談窓口**(072)441-5011

各部のはたらき



スピーカー

18～23KHzの強力な超音波をランダムに発生させます。

センサー

動物の体温からでる赤外線の動きを捕らえ、その変位を超音波に連動させます。

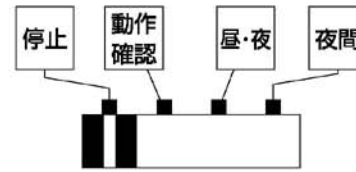
パイロットランプ

動作状態と電池交換時期を確認できます。

点灯	作動中
点滅	待機中
消灯	電池交換時期

※電池は作動回数に比例して消耗します。単一乾電池４個で約1800回作動します。電池の取替えの際は、必ず新品の同種の電池に４本ともお取替えください。

スイッチ(スライド式)



動作確認	可聴音にて作動を確認します。
昼夜	24時間感知、作動します。
夜間	日没から夜明けまで感知、作動します。(光センサーにより10ルクス以下で作動)

固定用ベース板(ビス５本)

本体を固定する際に使用します。

可動式取付台(ネジセット)

本体に角度をつけたり、ポールや外壁に固定する場合などに使用します。

ご使用方法

1．電源のセット

（1）乾電池の場合

1．本体後側の電池フタの開閉フックを下に押し下げ、フタを取りはずし、＋－の方向を確認して電池をセットします。(図1)

2．電池のセットが終わりましたら、電池フタの下のツメを本体の下側の孔に先に差し込み、(図2) ◎ 印の部分をカチッと音がするまで確実に押して閉めてください。(図3)

※電池フタが確実に閉まっていないと電池フタがはずれたり、水の侵入により故障の原因となります。
※新しい電池と古い電池を組み合わせて使用しないでください。電池が発熱したり液もれの原因になります。(アルカリとマンガンの組み合せも不可)
※ご使用にならない時は必ず電池をはずしてください、消耗した電池を入れたまま放置しますと、液もれを起こす場合があり故障の原因になりま　す。万一液もれした場合は、液をよくふきとってください。又、液が皮膚や衣類に付着した場合は多量の水で洗い流してください。

(2) ACアダプターの場合 (ACアダプターは別売りです。専用のアダプターをご使用ください。)

①本体後ろ側の電池フタを取りはずし、ACアダプターのジャックを差込口に接続します。(図4)

②コードをはさまないように挿入溝にいれ、後ろフタの下のツメを本体の下側の孔に先に差し込み(図5)、◎ 印の部分をカチッと音がするまで確実に押して閉めてください。(図6)

③最後にACアダプターをコンセントに差し込んでください。

※電池フタが確実に閉まっていないとはずれたり、水の侵入により感電、発熱、火災の原因となり危険です。
※ACアダプターは水のかからないコンセントに差し込んでください。

2．動作確認方法

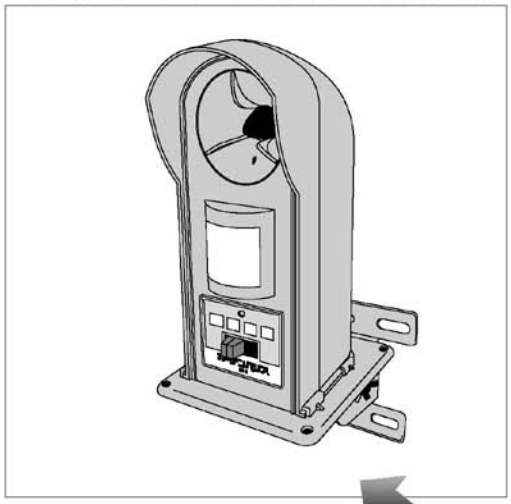
1. スイッチを「停止」位置から「動作確認」にするとパイロットランプが点灯し、その後“ピー”という大きな音が鳴ることを確認してください。
2. 次にスイッチを「昼夜」の位置にし、パイロットランプの点灯を確認してください。この時、超音波を発します。(スイッチを「昼夜」にしてから使用可能状態になるまで約30秒ほどかかります。)
3. 使用可能状態になって、感知エリア内に動く物が無ければ待機状態になり、パイロットランプが約2秒間隔で点滅します。(待機中のパイロットランプの点滅は電池残量の確認ランプです。点滅しなくなった場合は乾電池の交換を行ってください)
4. この状態からセンサー感知エリア内で手などを動かすとセンサーが感知し、再びパイロットランプが点灯し、超音波を発します。
5. 感知エリア内に動く物が無くなった状態から約5秒後待機状態に戻ります。
6. スイッチを「夜間」の位置にすると、明るいところではパイロットランプが点滅し停止します。センサーを手などで覆い暗くするとパイロットランプが点灯し動作を始めます。覆いをはずし明るくすると停止状態に戻ります。

以上で動作確認は終了です。

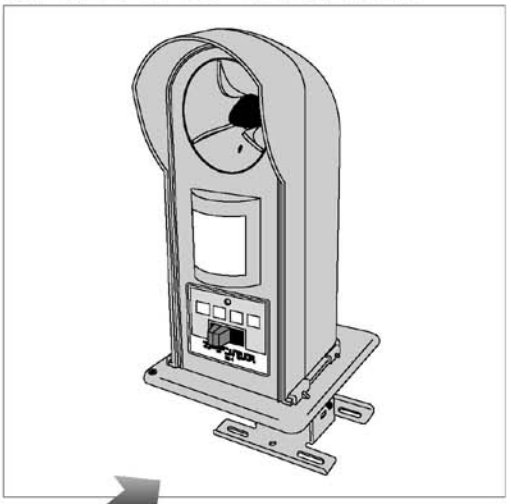
※「動作確認」の位置は、動作確認時以外では使用しないでください。ご近所迷惑になりますので必ずご使用されるときは「昼夜」「夜間」の位置でご使用ください。

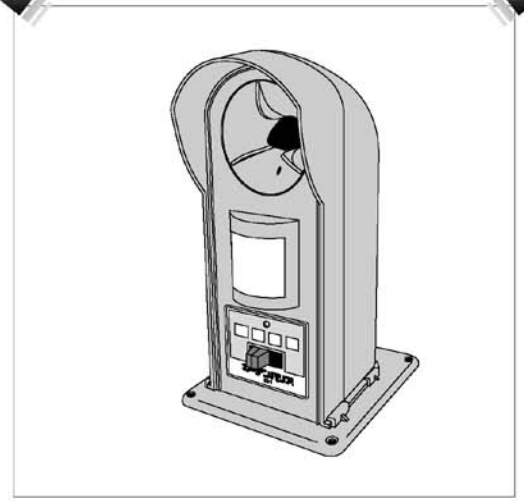
3. 可動式取付台の使用例

①壁やポールなどに設置の時の組み立て



②水平面などに設置の時の組み立て

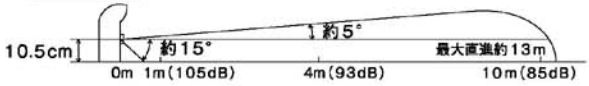




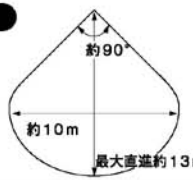
※可動式取付台の組み立て方は、別紙［可動式取付台組み立て方法］をご参照ください。

センサー感知エリア

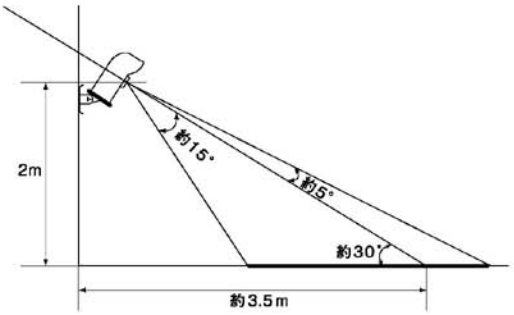
上下角度



左右角度



高所取付例

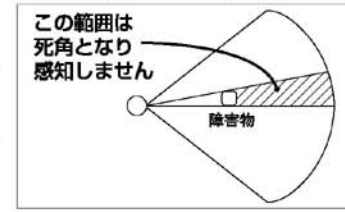


※必ず傾ける角度は下方30°までにしてください。これ以上傾けますと水が本体に入り故障の原因となります。

4.設置方法のご注意

○ センサー感知エリア を参考にしてネコの被害(糞害)のある所に方向を決め設置してください。

○センサー感知エリア内に障害物がある場合死角が発生します。(右図)死角内ではセンサーが感知しませんのでご注意ください。



○センサー感知エリアはネコなどを感知できる範囲です。効果範囲の目安としてください。

○太陽光、草木・洗濯物などの反射光や、冷暖房器具などの急激な温度変化により誤作動する場合があります。電池の寿命が短くなりますのでご注意ください。

○超音波(音)は遠のくほど弱くなるので近い方が効果が高くなります。

○夜間モードは夜間のみ被害のある場合にご使用下さい。光センサーにより約 10 ルクス以下で作動します。放置時に作動するかをご確認ください。

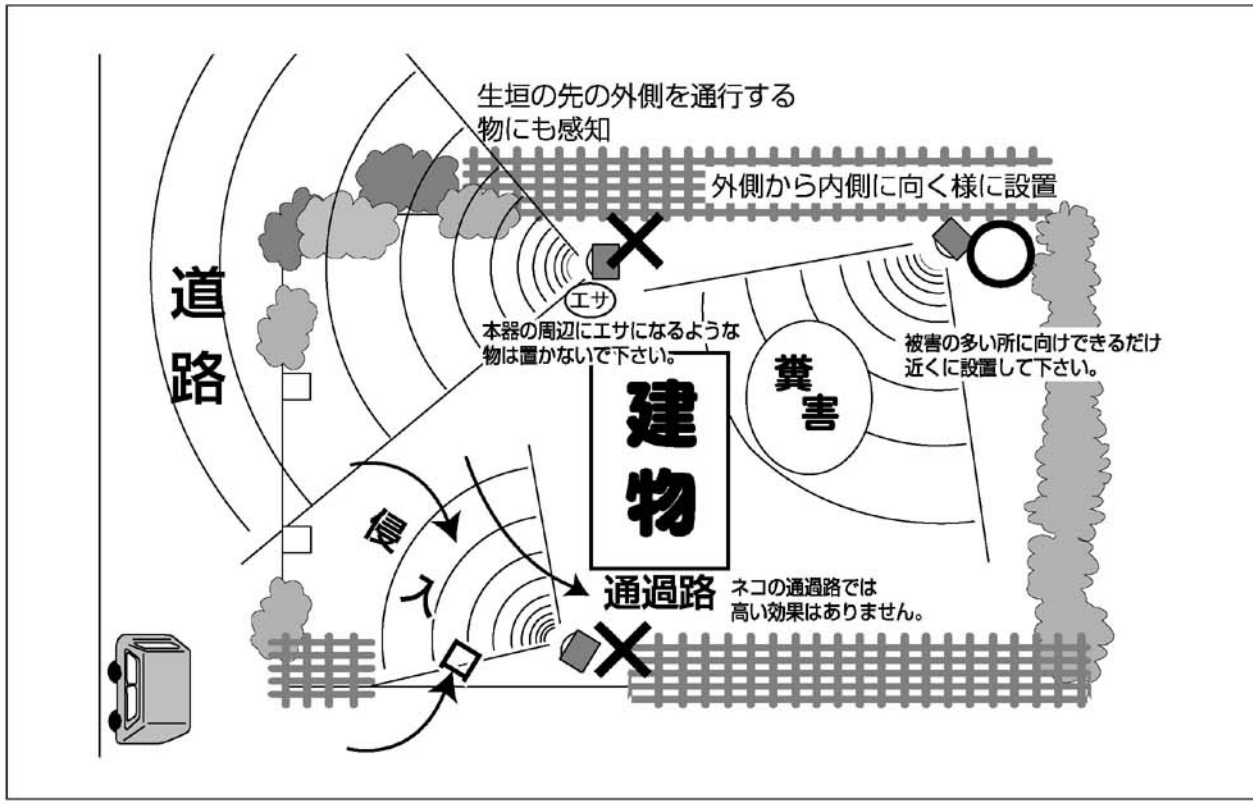
○センサーは、左右方向の動きを敏感に感知します。前後方向の動きとは感度の差がありますが故障ではありません。

○侵入口(通過点)だけに向けても通り過ぎるネコにとっては一瞬のことで効果はあまり期待できません。

○本器の周辺に食べ物を置かないでください。効果が低下します。

○生け垣やフェンス等へ向けた場合その先の動く物を感知し作動する事があります。電池の消耗や効果にも影響します。図の様に外側から内側に向け設置することをお勧めします。

○本器は超音波を利用しております。人に向けたり、長時間スピーカー部に耳を近づけないでください。人によっては気分が悪くなったり、頭痛を起こすことがあります。また、飼い猫や小動物にストレスを与える場合もありますので、本体を設置する際は、設置場所・方向に充分配慮してください。



保証とアフターサービスについて

1.保証書について

ガーデンバリアには保証書を別途添付しております。必ず記載事項と「販売店」「お買い上げ日」などの記入をお確かめになり大切に保管してください。万一、記入がない場合は、お買い上げいただきました販売店へお申し付けください。

2.保証規定

この保証書は、本書に明記した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。取扱い説明書の取扱い注意事項に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には無償修理をさせていただきます。
故障の際はユタカメイクお客様相談窓口までご連絡ください。

保障期間内でも次の場合には原則として有償となります。

イ.使用上の誤り及び指定外の使用電源による故障、改造による故障及び損傷
ロ.お買い上げ後の取り付け場所の移設、移動、落下などによる故障
ハ.火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害などによる故障及び損傷
ニ.使用目的以外に使用された場合の故障
ホ.本書のご提示が無い場合
ヘ.本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入の無い場合、或いは字句を書替えられた場合

本書は日本国内において有効です。本書は再発行いたしませんので大切に保管して下さい。保障期間内の転居や贈答用として購入し記載事項の変更などが必要になる場合は、お客様相談窓口へご相談ください。

保証期間経過後の修理につきましてはお客様相談窓口にご相談ください。

3.修理を依頼される場合

販売店、または当社相談窓口にてご相談ください。

株式会社 ユタカメイク

〒596-0808 大阪府岸和田市三田町195
お客様相談窓口 ☎072(441)5011／FAX 072(443)6800
support@yutakamake.co.jp